



2026 年 9 月 1 日

一正蒲鉾株式会社

(コード番号 2904 東証スタンダード)

まいたけを届けて 30 周年！もっと身近に、もっとおいしく。 いちまさ(一正蒲鉾)のまいたけが新たなデザインになって登場！

お客さまに愛され続ける品質へのこだわりはそのままに、より見つけやすく、親しみやすいデザインへ

クリーム色のまいたけ「希なり」、「いちまさのまいたけ ビタミンD」シリーズのパッケージが新デザインに生まれ変わります！

一正蒲鉾株式会社（本社所在地：新潟県新潟市東区、代表取締役 社長執行役員：野崎正博）は、「いちまさのまいたけ クリーム色の希なり ビタミンD」と「いちまさのまいたけ ビタミンD」シリーズのパッケージを変更し、2026 年 9 月上旬より新しいデザインで全国の売場に順次登場します。

いちまさのきのこ事業について：<https://www.ichimasa.co.jp/products/maitake/>



弊社は、2026 年 9 月に迎えるまいたけ事業開始 30 周年を機に、「いちまさのまいたけ クリーム色の希なり ビタミンD」と「いちまさのまいたけ ビタミンD」シリーズ 5 品のパッケージデザインを刷新いたします。

今回のリニューアルでは、「いちまさのまいたけ」というブランドの存在感をより高めるため、ブランドとして統一感のあるデザインへと一新しました。商品特長や品質へのこだわりを直感的に伝え、売場で見つけやすく、親しみやすいブランドづくりを目指しています。

「いちまさのまいたけ クリーム色の希なり ビタミンD」は、商品の特長である淡く自然なクリーム色をイメージしたカラーリングを採用。上質感のある書体と組み合わせることで、希少性や特別感を表現し、プレミアム感のあるデザインに仕上げました。

「いちまさのまいたけ ビタミンD」シリーズでは、一正蒲鉾のブランドを象徴する「赤色」を基調色として採用。シリーズ全体を統一感のあるデザインで展開することで、店頭での視認性を高めるとともに、「赤色」を目印に、「いちまさのまいたけ」を想起いただけるブランド形成を図ります。また、黄色の吹き出しで「ビタミンD」をわかりやすく表示し、100%まいたけ由来のビタミンDを含む商品の価値をひと目で伝えられるデザインとしました。さらに、親しみやすいまいたけのイラストを共通で採用することで、ブランド全体の一体感と親近感を向上。商品名もわかりやすさを重視し、お客さまが商品内容を直感的に理解できる設計としています。

いちまさは本リニューアルを通じて、“まいたけといえば、いちまさ”と想起していただけるブランドを目指すとともに、いちまさのまいたけの価値をより多くのお客さまへお届けしてまいります。



【「いちまさのまいたけ クリーム色の希なり ビタミンD」】



「いちまさのまいたけ クリーム色の希なり ビタミンD」は、まいたけ由来のビタミンDが32.5 $\mu\text{g}/100\text{g}$ と豊富に含まれ、通常のまいたけよりも淡いクリーム色であることが特長のいちまさ独自のまいたけです。これまで培ってきた育種・研究技術を用い、ビタミンDを多く含み、かつ自然な色合いのまいたけを安定的に栽培する方法に成功しました。黒いまいたけでは煮汁が黒くなってしまうスープや煮込み料理、炒め物も彩りよく仕上がるため様々な料理にお使いいただけます。また苦味・雑味も少なく（当社調べ）、まいたけが苦手な方や、お子さまにもおすすめです。

【「いちまさのまいたけ ビタミンD」シリーズ】



使い切りパック



お手頃パック



レギュラーパック



Mパック



Lパック

「いちまさのまいたけ ビタミンD」シリーズは、豊かな“香り”に加え、“旨み”と“歯切れの良さ”が特長で、シャキシャキとした肉厚のカサと、コリコリと歯ごたえのある茎のバランスが絶妙です。さまざまな用途に合わせてお使いいただけるよう、使い切りパックからお徳用サイズまで5種類のサイズを展開しています。安全・安心の品質にこだわり、農薬や化学肥料などは一切使用していません。いくつかの品質基準をクリアしたもののだけを、新鮮な状態でお届けしています。

【一正蒲鉾株式会社について】

当社はカニ風味かまぼこ「サラダスティック」をはじめとした、水産練製品を主に製造・販売しています。まいたけの持つ栄養成分に着目し、1996年から参入したきのこ事業は、今年で30周年を迎えます。生鮮まいたけの生産・販売だけでなく、独自のバイオ研究を行うなど、常に技術を探求し、未来に向けてあらゆる“食”の情報を発信する食品バイオ企業を目指しています。今後も、きのこ事業を通じて「安心して選べる価値」と「食の持続可能性」を両立する商品づくりに取り組んでまいります。

会社名：一正蒲鉾株式会社

本社：新潟県新潟市東区津島屋七丁目77番地

HP：<https://www.ichimasa.co.jp/>

《本件に関するお問い合わせ先》
一正蒲鉾株式会社 マーケティング・コミュニケーション課 鈴木
TEL: 070-1005-3398 e-mail: kasane-suzuki@ichimasa.co.jp